

コロナ禍がもたらした“時間”という副産物

「ひつこいなあ いい加減に収まってもらわんと・・・」。

みなさんも同じような気持ちで毎日を静かに過ごしておられるのではないのでしょうか？「趣味の仲間との交流時間」「ボランティアや地域活動に携わっていた時間」など、少しずつ戻りつつあるとはいえ、まだまだ先は見えてこず、どうしても家にいる時間が多くなっていると思います。

ここはひとつ発想を変え、「想定外の時間ができた」として日頃後回しにしてきたことをやってみるのもよいと思い、いろいろ手がけてきた 10 数件の中から一部をご紹介しますのでご覧ください。おそらく似たことをやっておられる方も多いのでは・・・。

その 1. アルバムや VHS/CD/DVD 類及びボランティア関係他各種家の資料や古い書籍類の見直し

子どもたちの成長の時々には写してきた写真の数々、見直せば同じようなものがたくさん貼り付けてあることや、当時のアルバムは昔ながらの厚紙式のがっちりしたかさ高いもの。この際、「似かよった写真の廃棄」と「アルバム本体を廃止しパイプ式ファイルに統一貼り替え」、写真以外の各種資料の見直しと廃棄により保管スペースは A4 サイズのファイル幅換算で約 6m が約 3m に半減。

その 2. 家の内外の手入れ・・・つい先延ばしにしてきた事項の手入れや改修など

- ① D I Y 作業・・・昔からちよこちよこことやっていたので、電動・手動の工具類もそこそこあるため、屋外物置内整頓用に引出木枠(2 組)の作成や、鉢植え植物の木枠台(3 組)づくりなど。



- ② 玄関石段部の手摺設置・・・神戸市からの助成金もあるようですが、業者工事費との兼ね合いを考えた結果、自前でパイプ及び接手部品とパイプカッター、セメント購入のみでトライし、楽しみながら約 2 万円で設置できました。

- ③ 雨水排水管（塩じ管）の改修・・・雨水排水管の一部が庭木の根に押されて破損が判明、別ルートでの配管取替のみを業者に依頼(左)し、以降の仕上げ(中)と庭木 1 本を抜去(右)しました。



- ④ 2 階ベランダ鉄格子部分のさび処理と補強金具追加の作業



その 3. 地域の子どもたちを対象としたボランティア活動（自然を楽しむ）の再開に向けての準備作業。今年は、クリスマスプレゼント用として竹細工トンプを 100 組程作成しました。

